

# 青年部大会・学習会

6月21日（火）、県教育センターにおいて2016年度県教組青年部大会および学習会が行われました。

大会では新常任委員の5名が紹介され、今年度の青年部活動方針、今年度予算等について承認されました。

大会後の学習会では、前半は新潟県教組組織部長の白井健元さんをお招きし、「みんなでつくる組合活動」と題して、講演をしていただきました。なぜ組合が必要なのか、組合のはたらき等をお話いただきました。



新潟県教組  
組織部長 白井健元さん



後半は、白井さんの講話をもとに、グループに分かれて組合に関するチラシ作りを行いました。どのグループも「組合の大切さ」や「組合に加入しよう」というメッセージを込めたチラシを完成させることができました。

グループで話し合いの様子

## <講演の感想>

- ・これまで、組合があること・組合に入ることあたり前のことだと思っていました。実際、私も正規採用されたときに、よくわからないまま入ってしまいました。しかし、今日のお話を聞いて、教職員組合があること、それに入れていることは大変ありがたいことなんだと、改めて気づくことができました。
- ・福井はほとんどの人が組合に加入していて、組合の活動意識が少ないけれども、本来の組合の意義を改めて感じ、人任せにせず積極的に組合活動すべきだと思いました。“ほとんど加入している”ことを武器に、よりよい職場環境を作っていきたいと思います。それが最終的に“子どもたちのために”つながることをいっています。

## <チラシ作りの感想>

- ・組合のチラシを作るということで、組合のよさなど、学んだことをもとに皆でアイデアを出し合いました。初めてお会いした方ばかりのグループでしたが、一緒に作業する中で、楽しく会話できるようになりました。これも組合のよさだと思います。
- ・組合のチラシ作りそのものが楽しかったが、もう一つ、何をチラシの中で全面に押ししていきたいのか考える中で、自分が組合活動を通して何を大切にしていきたいのかを自覚できたと思う。



グループ発表の様子

